

# 2016年春闘スタート



戦争はアカン！

平和が一番！

# 想いを署名にたくし



1月4日には南森町（大阪市北区）で国会開会日にあわせて宣伝行動が行われた

## 職場で地域で 共同を大きく広げよう

新たな年を迎え「日本を戦争する国にするな」「立憲主義を取り戻そう」の声が増えています。2016年春闘に全力をあげ、職場で、地域で「戦争法廃止・立憲主義を取り戻す2000万署名」を一気に広げ、主権者であるわたしたちの力で憲法をまもり、いかす政治をつくっていきましょう。

## 和泉市職労青年部再建大会



青年部を再建しました！——和泉市職労

12月16日の再建大会。市職労の赤澤委員長（右端）といっしょに



久場 稔史さん（保育士）

和泉市職労青年部部长

昨年12月16日に、「明るく、楽しく、仲間を増やしていこう」と和泉市職労青年部が再建されました。久場稔史新部長に再建への思いと今後の展望をうかがいました。



新常任委員のみなさん

### 青年同士の 交流って楽しいんだ

再建のきっかけは2年前の「おきプロNEXT」に和泉市職労から青年2人が参加したことです。その後、堺阪南地協の青年部の会議に参加し、地協の仲間とつながりができました。他の単組では青年で交流している、和泉でもそうならないかなど話が持ち上がって、準備会を立ち上げ、何度も話し合いを重ねて、何とか再建大会ができました。再建大会の少し前に、保育所の仲間が組合加入してくれたのはうれしかったですね。

### 保育現場に 男性保育士がいる意味

仕事では3歳児を受け持っています。子どもが好きだったので、高校の職場体験で保育園に行った時、寂しかったのか1人の子どもが寄り添ってきたんです。その時、少しでも子どもの役に立ちたいと感じて、夏休みなどにボランティアで保育園に行っただけです。その時に「保育士になろう」と決めていました。職場で男性保育士は少ないですね。でも、男性保育士がおむつを洗っているのを見て育った子どもが、「男性もおむつを洗

### 組合活動は 楽しくなくては！

これまでは誰が組合に入っているかもあまりわからなかったし、保育園と本庁の交流がなかなかなかったのです。青年で交流していきたくて、労働組合なので職場の不満を当局にぶつけていくのはもちろんです。それだけでなく、明るく、楽しく、仲間を増やせる青年部にしていきます。2月にはバスレクも計画中です。

うんだ」と当たり前のよう感じてくれれば……。そんなところも男性保育士の役割かなと思います。もちろん、力仕事なんかは頼まれますけど（笑）。

# 青年の要求、大切にしたいから